

獨協医科大学病院だより

— Dokkyo Medical University Hospital News —



令和2年（2020年）

1月



第44号

新年のご挨拶

大学病院長 平田 幸一

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては2020年(令和2年)の新年を穏やかに迎えられたことと思います。

さて、昨年より元号が令和となり、今年はオリンピックの開催と新しい時代の幕開けです。

2019年の当大学病院は、耐震工事の完了を目前に病棟の引っ越しにともなうベッドの不足から、皆様に大変なご迷惑をおかけすることとなったことをまず初めにお詫びしたいと思います。しかし、お蔭様でその状況も改善され、本年は新たに消化器、呼吸器系の診療科をほぼ同じフロアにすることができ、患者さんやお見舞いの方にわかりやすいばかりか、より安全で安心な病院へ少しでも変身できたと思っております。さらに脳卒中の集中治療ができるSCUと呼ばれる特別な治療が可能な部門の設置が決定しており、全国でも高い栃木県の脳卒中死亡率、罹患率を少しでも引き下げることができると自負しております。また、診療科にこだわらずいつでも誰でも入院できる病床を50床以上設け急患をお断りせず、さらに、新型インフルエンザなどに代表される感染症が発症した際には他の入院患者さんを守るような仕組みができます。

この同じ病院だよりに掲載されていますが、既に工事が始まっている敷地内薬局(写真① 次頁も参照)は患者さんの皆様により快適にお薬を受け取っていただいたり、お薬の使用上の注意点をより詳しく説明できる体制のみならず、その2階はアメニティーゾーンとしてイートインや健康コーナーなど皆様の憩いの場となるはずです。また、とくに身体の障害が著しい方に対し、雨に濡れないように屋根を設置するなどの駐車場の更新がなされます。さらに、病院前のイルミネーション(表紙写真)は、病院外壁に設置しているわれわれの^①のマークとともに素晴らしい大学病院の外観を作ってくれているものと思っております。

皆様も病院でしばしば見られていることと思いますが、白衣を着た外国人留学生や研修生が多くわれわれの大学および大学病院に来られています。これは獨協医科大学、獨協医科大学病院で学びたい、技術を取得したいという、海外の医師や学生の希望であり、これはまさにわれわれの評価が国際的に高くなりつつある証拠です。事実、モンゴルにできた、日本モンゴル教育病院(写真②)のうちの2つの診療科は獨協医科大学病院で学んだ医師たちが診療科長など責任ある立場で働いています。これからも各国の医科大学などとの国際交流事業をさらに拡大することはもとより、当院の高度先進医療を受けたいという海外からの患者さんの受け入れも具体的に始まっております。

われわれは高度で安全な医療の提供という理念を守りながら、教職員全員の一致団結のもと今後も患者さんへの最良の医療でおもてなししてゆきますので本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



写真①



写真②

敷地内薬局をメインとするアメニティ棟がオープンします！

4月1日、病院南側PETセンターに隣接しアメニティ棟がオープンします。1階は保険薬局（調剤薬局）、2階はカフェ（イートイン）、コンビニ、リラクゼーション（健康コーナー）という構成になります。2階は、ゆったりとした空間を有する落ち着いた雰囲気施設の施設となりますので、皆様には憩いの場としてご利用いただけるものと思います。

保険薬局の話題に戻りますが、ここには25のカウンターを備え、多数の薬剤師と事務職員が対応します。現在、患者さんがお薬を受け取られる際に長時間お待たせしたり、十分なお薬の説明ができなかったり、大変ご迷惑をお掛けしていますが、その点も改善します。

また、院外処方箋に移行することで、現在、院内で調剤業務を担当している病院薬剤師の一部が病棟業務を担うことができ、入院患者さんへの服薬指導の充実等を通じて、より高度な医療サービスの提供が可能になります。

アメニティ棟の建築に先行して、皆様の利便性向上と安全確保の観点から、いくつかの施設の整備を行っています。まず、ヘリポート北側に時間外救急及び入退院送迎専用駐車場（20台）を整備しました。次に、正面ロータリー東側に障害者用駐車場（66台）を移設整備し、合わせてロータリー内にタクシー待機所を整備しました。

今後、アメニティ棟東側には、幅10メートルの屋根付の歩道を整備します。障害者用駐車場についても、4月には屋根を設置する工事をを行います。

このように、病院正面エリアにつきましては、近々、保険薬局に加え、ご利用者により優しく安全なロータリー並びに駐車場の一体整備が完成しますのでご期待ください。

工事中ご迷惑をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



2階 カフェ（イートイン）、コンビニ



～病院へのお手紙に関するご回答～

1. 患者さんからの要望

駐車場料金の支払い時に、千円札を持っておらず支払いに苦慮しました。駐車場の入口に「料金の支払いは千円札をご用意下さい。5千円札、1万円札は使えません。」等の注意喚起を表示してほしい。

(回答)

貴重なご意見ありがとうございました。ご意見をいただきました件につきましては、駐車場の掲示や駐車券への記載もありますが、掲示場所について見直しを行い、ご利用者の方の目の届きやすい箇所への掲示を増設いたしました。

2. 外来患者様・付き添いのご家族からの要望

病院内にコンビニやお弁当の販売はあるのですが、食事を取るためのスペースが少ないと思います。もう少し食事ができる場所を用意していただきたいです。

(回答)

貴重なご意見ありがとうございました。院内には、本館のスターバックス前のテーブル席の他に、教育医療棟の1階、3階、4階のエスカレーター付近にもテーブル席を用意しておりますので、ご利用くださいますようお願いいたします。今後とも引き続き安全で快適な療養環境の確保に努めてまいりますので、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

外来ボランティア募集

【主な活動内容】 週1回からでもOK!

- ・身体の不自由な方に対する必要時のサポート・病院内へのご案内
- ・受付機の操作補助・待合室の整理整頓

【応募条件】

1年以上継続して活動できる方（高校生、予備校生を除く）

問い合わせ先

獨協医科大学病院 外来事務局
☎ 0282-87-2249 内線：3399



看護職募集

当院では、**看護師 助産師**を募集しております。
就職説明会、インターンシップ、採用試験等については、
電話・Eメール等で下記までお気軽にお問合せ下さい。

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林880

獨協医科大学病院 看護部

電話 0282-87-2395

E-mail kangobu-aaa@dokkyomed.ac.jp

(受付時間：月～金 9：00～17：00)

*休日除く



 獨協医科大学病院だより第44号

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880番地

TEL 0282-86-1111 (代表) FAX 0282-86-4775

当広報誌は当院ホームページよりご覧いただけます。

 獨協医大病院  検索

<http://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

発行年月日／令和2年1月15日

発行・編集／獨協医科大学病院

印刷／(株)松井ピ・テ・オ・印刷